

3. 都市計画道路大阪瓢箪山線についてお伺いします。大阪瓢箪山線は、ラグビーWカップ開催にあわせ昨年3月に中央環状線から東花園の区間が完成し、さらに中央環状線の瓜生堂の交差点が完成することにより東花園より大阪市内まで貫通することになり、東西の主要な幹線の一つとして都市計画上大きな役割を担っています。しかし東花園から南北方面・東方面に抜ける主要な道路がなく、道路行政の上でも大きな問題です。また東大阪市立地適正化計画で東地域の地域拠点として位置づけられている瓢箪山にとって、大阪瓢箪山線が計画通り外環状線まで開通することが重要であるばかりでなく、東大阪の発展にとっても重要なことです。29年3月に国よりやっと事業認可が下り、府の事業がスタートをしました。事業期間は令和5年3月までの6年間

2003 第 1 回 定例会 個人質問

ということで事業説明会が行われましたが、全体行程表の中で用地測量と用地買収については市がおこなうことになっています。用地買収が終わらない限り、道路築造工事は始められませんが、市が担うべき工程の中で現在どの程度まで事業が進捗しているのかお示してください。Wカップのような大きなきっかけがあるとそれに向けた工事の進行が目標とできますが、原局に完成への強い思いがなければ事業が進みません。この道路のもつ意味を考えると、担当部署のみなさんには完成に向けた大きなご尽力をお願いいたします。

次に電柱の地中化についてお伺いいたします。完成をした大阪瓢箪山線をバイクで疾走すると、目に入る景色がとてもすっきりしているのに気づきました。八尾枚方線との交差点以东は、電柱がなく街路灯だけ

2003 第 1 回 定例会 個人質問

が立っていて電線がないからでした。電柱がないと地震などの災害が発生した時に、電柱倒壊による道路の閉塞がなく緊急車両の通行が確保でき、救急活動や物資支援に支障が生じないなど、防災上も大きな役割を果たします。また安全で快適な歩行空間を確保できるだけでなく、良好な都市景観を確保することができます。国も平成28年12月に無電柱化の推進に関する法律を施行し、大阪府も無電柱化推進計画を進めており、市街地における新設道路は無電柱化することです。東大阪市では現在無電柱化しているところはあるのか、また今後の無電柱化についてどのようにお考えか、お答えください。